

# 国立音楽大学附属高等学校入学試験問題（普通科）

—— 数 学 —— No.1

2025年2月10日

注意 解答は解答用紙に記入すること。また答えのみではなく、途中の計算式も記入すること。

円周率が必要な場合は $\pi$ を用い、解答に $\sqrt{\phantom{x}}$ が含まれる場合は $\sqrt{\phantom{x}}$ の中を最も小さい正の整数にすること。

1. 次の問いに答えなさい。

(1)  $\left(-\frac{8}{3}x^2y\right)^2 \div (2xy^3)^3 \times (-0.6y^8)$  を計算しなさい。

(2)  $\frac{8}{\sqrt{2}} - \sqrt{32} + \sqrt{3} \times \sqrt{54}$  を計算しなさい。

(3)  $3x^2 - 15xy - 18y^2$  を因数分解しなさい。

(4) 連立方程式  $\begin{cases} 2x + 3y = 27 \\ \frac{3x + 7y}{4} = 17 \end{cases}$  を解きなさい。

(5) 2次方程式  $6(x-1)^2 = 32 - 6x - 3x^2$  を解きなさい。

(6) 次のデータの中央値を求めなさい。

9, 5, 10, 6, 10, 8, 12, 14, 5, 8, 7, 10

(7)  $1.3 < \sqrt{n} < 3.2$  を満たす自然数  $n$  は全部で何個あるか求めなさい。

(8) 関数  $y = -\frac{1}{2}x^2$ において、 $x$ の変域が  $a \leq x \leq 2$  のとき、 $y$ の変域は  $-6 \leq y \leq b$  である。  
 $a, b$  の値をそれぞれ求めなさい。

(9) 図1において、1目盛り1cmの座標上に点Q(3, 1), 点R(3, 6)がある。この座標上に大小1つずつのさいころを同時に投げ、大きいさいころの目を  $a$ , 小さいさいころの目を  $b$  として、点P( $a, b$ )をとる。このとき、 $\triangle PQR$  の面積が  $5\text{cm}^2$  となる確率を求めなさい。

(10) 図2において、直線  $\ell, m, n$  は平行である。 $x$ の値を求めなさい。

(11) 図3において、影の付いた部分の図形を直線  $\ell$  を軸として1回転させてできる立体の体積を求めなさい。

(12) 図4において、 $\angle x$ の大きさを求めなさい。

(13) 図5において、 $\angle x$ の大きさを求めなさい。ただし、Oは円の中心とする。

(14) 図6において、円の中心Pを定規とコンパスで作図しなさい。ただし、作図に用いた線は消さないこと。

図1

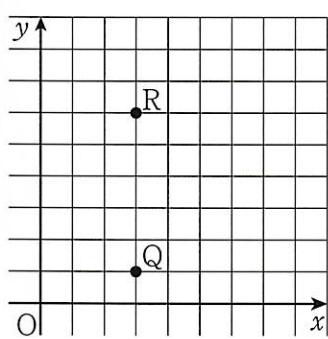


図2

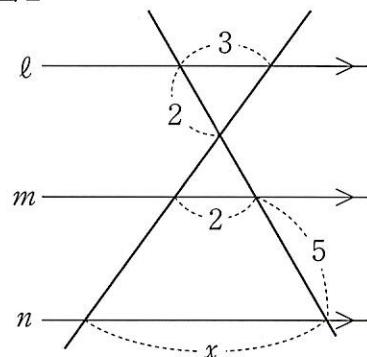


図3

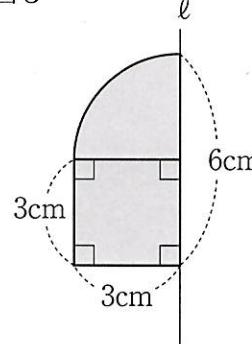


図4

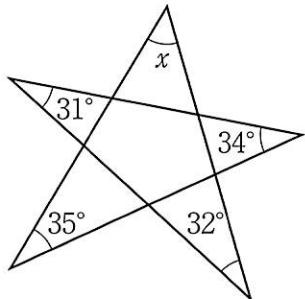


図5

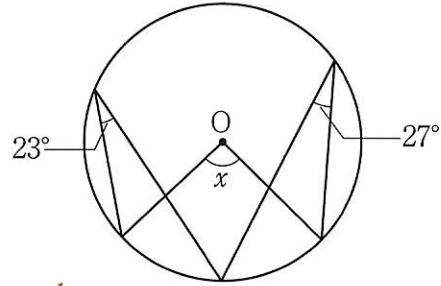
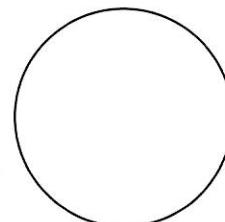


図 6



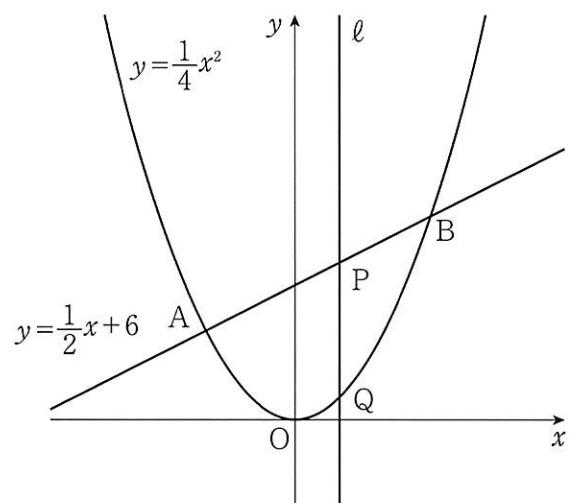
2. 右の図のように、関数  $y = \frac{1}{4}x^2$  と  $y = \frac{1}{2}x + 6$ 、および  $y$  軸に平行な直線  $\ell$  のグラフがある。関数  $y = \frac{1}{4}x^2$  と  $y = \frac{1}{2}x + 6$  のグラフの交点を  $x$  座標の小さいほうからそれぞれ A, B、直線  $\ell$  と関数  $y = \frac{1}{2}x + 6$  の交点を P、直線  $\ell$  と関数  $y = \frac{1}{4}x^2$  の交点を Q とする。 $PQ = 6$  となるとき、次の問いに答えなさい。

- (1) 点Pと点Qの座標をそれぞれ求めなさい。

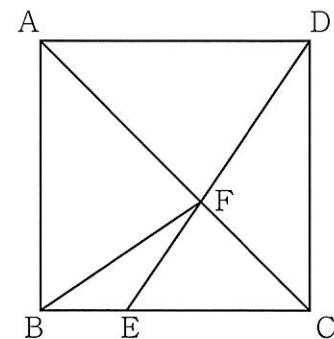
(2) 直線OQの式を求めなさい。

(3) 四角形AOQPの面積を求めなさい。

(4) 関数 $y = \frac{1}{2}x + 6$ 上に点Cをとるとき、四角形AOQPと面積が等しい  
△AOCとなるような点Cの座標を求めなさい。



3. 右の図のように、正方形ABCDがある。この正方形の辺BC上に点Eをとり、対角線ACと線分DEとの交点をFとし、点Bと点Fを結ぶ。このとき、 $\triangle ADF \equiv \triangle ABF$ を証明せよ。



4. 右の図のように、1辺の長さが8cmの正方形ABCDを底面とし、  
OA = OB = OC = ODとした四角錐OABCDがある。底面から高さ6cm  
のところで底面に平行な平面で切ると、切り口の正方形EFGHの1辺の  
長さが4cmとなった。次の問いに答えなさい。

- (1) 対角線ACの長さを求めなさい。
  - (2) 四角錐OABCDの体積を求めなさい。
  - (3) 線分AGの長さを求めなさい。

